



写真：全て「2023 夏 小樽市」

たかぎ ひはる

高木陽春は18歳のとき写真学校に通う先輩と自作した暗室で、自分が撮影した写真が浮かび上がってくる現象に感動を覚えたことから、この道に進みました。2007年大学卒業後、岡田久仁子に師事、続いて2014—2022年立木義浩に師事し独立しました。

高木は2023年夏、雑誌『Maintainable』の撮影をきっかけに初めて小樽を訪れました。続いて、翌年以降に何度か再訪し、夏・冬・春の三季にわたって、同地を歩き、海獣、植物、空、山、海、人にふれ、そこで「生と死」を思考します。彼は、「北海道の一地方都市でありながら、北海道でないような異質な世界」「街がミニマムに形成されていて、そこから宇宙が広がっている」印象を小樽から感じとりました。

高木陽春の写す小樽は、いわゆる観光都市として小樽を象徴するアイコン的なものではありません。また、典型的な“ノスタルジー”だけでもない、今に生きる私たちの小樽の一瞬を切り取っています。

彼は撮影スタイルについて、「とにかく撮り続けること、それしか答えが無い」さらに「肉体が死ぬまで、撮り続けられる心体を維持し続けたい」と語っています。

本展では、常設展示室である1階中村善策記念ホールでの初の写真展として、フォトグラファー・高木陽春を迎え、常設展示室の印象を変え、現代に生きる私たちに小樽への新たな視点を提供します。高木によって小樽の夏と冬、春に見いだされたさまざまな詩情や美を、中村善策の季節の風景とともに楽しみいただき、何かあらたな発見や共感を抱いていただければ幸いです。



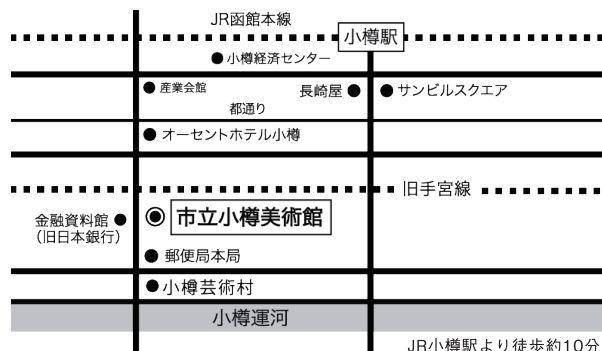
高木陽春PROFILE

1985年 大阪に生まれる。
2007年 大学卒業後、岡田久仁子氏に師事。
2011年 大阪を拠点に活動。
2013年 東京へ拠点を移す。
2014年 立木義浩氏に師事。
2022年 立木義浩事務所を退所、独立する。



Instagram:
hiharutakagi

access



〒047-0031 小樽市色内1丁目9番5号 Tel 0134-34-0035

event

ギャラリートーク 高木陽春 来館日程

7/19-20 8/9-10 9/6-7 10/11-12

催し内容の詳細はQRコードからご確認ください。



小樽美術館協会の
ホームページ